



中国廈門の旅

高橋幸

中国語講習会の平均年齢 69.5 歳男女 5 人が、平成 27 年 12 月、中国の廈門 (アモイ) に到着しました。その日は真っ青な空と紅花のブーゲンビリヤそして少し汚れた海が、我々を迎えてくれました。その時日本は大雨の洪水で、中国北京はまるで毒ガスの大気を騒がれていたのですが、ここ廈門はどうです！ まったくの別天地でした。

華僑成功者の寄付で創設された集美学院、船で渡る音楽のコロンス島観光、そして世界遺産の土楼は 13 世紀に盗賊団 (倭寇) より財産を守るための土壁住居で、日本との関係もあり感慨深いものでした。

中国厦門旅行最後の夜になりました。男たち三人はカラオケで紹興酒でも飲みながら鼻の下を長くしたいと考えていましたが、グループ最年長の F 子さんの「みんなで中国映画を観にいきましょう」の一言で、残念！ 男たちの不穏な考えは断念です。

中国人がゲラゲラと笑う映画「万万没想到」を私はまったく笑えません。F 子さんはそんな中国語ひ弱な私を「そんなもんよ」と軽く慰めてくれ、またいつもの背筋をピーンと伸ばした速足で歩き、旅行最中の歩行数は一日平均一万歩を超える、元気で素敵な日本女性でした。

補足ですが、厦門で草花の飾りを髪に付けた姑娘より国立や立川で歩く大和撫子のほうがあか抜けて可愛く思えるのは、やはり私が日本男児だからでしょうか。

とにかく今回は、日本女性の素晴らしさを再確認する楽しい旅でした。

(2016年1月20日)



(中国語原文)

厦 门 旅 游

高 桥 宰

平成 27 年 12 月的一天，中文讲习会平均年龄为 69.5 岁的男女一行 5 人，从东京出发来到了中国的南方城市厦门。我是其中的一员，迎接我们的是蔚蓝的天空、红色九重葛还有看上去不怎么干净的大海。不过当时日本暴雨洪水、北京被笼罩在简直像毒瓦斯一样的大气里令人恐慌不安。但这里的厦门，完全是另一个世界。

我们游览了集美，集美学校是由成功的华侨捐赠而创建的。又坐渡船到音乐之乡鼓浪屿观光。我们还去了世界遗产福建土楼，这是建于 13 世纪中期的土楼，当时是为了抗盗贼（和寇）保护自己财产的土墙住处，跟日本也有点关系，感慨颇深。

到了在厦门的最后一个夜晚。我们三个男人想去卡拉 OK，喝点绍兴黄酒、趁着酒兴耍点男人的“小酒疯”。可是我们一行中最年长的 F 姐姐说了一句：“去看场中国电影吧”。遗憾啊！一个“坏念头”刚冒出来就被遏制了。

我们看的是名叫“万万没想到”的电影，电影院里中国人大笑着，我却一点儿没觉得好笑。见此 F 姐姐对中文水平不高的我安慰说：“就那么回事”。她经常是挺直了腰板快步走路。旅游期间每日的步行数都超过一万步。这真是一个极好的日本女性。

补充 我觉得和在厦门戴着草花头饰的姑娘相比还是走在国立和立川大街上的大和抚子（日本女子）更文雅、可爱。我有这种感觉，或许是因为我是日本男人的缘故吧。

这是一次再让我感受到日本女性之美的快乐旅游。

(2016 年 1 月 20 日)

□□□